

平成 22 年 4 月 7 日

家庭要保存

横浜市立庄戸中学校
校長 田口 眞行

気象警報発表時等における学校の対応について

横浜市内に気象警報が発表された場合、生徒の安全を確保するため、次のように対応しますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

	状 態	学校の対応	備 考
登 校 前	午前 7 時の段階で、横浜市内に「暴風警報」「大雪警報」「暴風雪警報」が発表継続中の場合	全市一斉に「 臨時に休業 」 遠足、修学旅行、体験学習なども原則として延期・中止。ただし、目的地に警報等が発表されておらず、出発を遅らせる等の措置により安全が確保できる場合等は、学校の判断により、実施する場合があります。 午前 7 時以前に登校しなければならない部活動の朝練習等については、各学校で、前日に、中止等の判断をします。	原則として、学校からの連絡は行いません。 電子メールによる連絡網で補足的に連絡を行う場合があります。
	午前 7 時の段階で、「暴風警報」を伴わない「大雨警報」「洪水警報」が発表継続中の場合	各学校や地域の状況に応じて、 学校で対応を判断 します。	状況により、適宜学校から連絡します。
登 校 後	登校後に「警報」が発表された場合	各学校や地域の状況に応じて、 学校で対応を判断 します。	状況により、適宜学校から連絡します。

「横浜市内に警報が発表されている場合」とは、「神奈川県全域」「神奈川県東部」「横浜・川崎」のいずれかに警報が発表されている状態を指します。
警報発表状況の確認方法については、裏面をご参照ください。

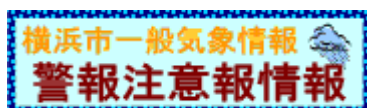
気象警報発表状況の確認方法

横浜市では、次のような方法で、市民向けに気象情報等の提供を行っています。確認したいときに、比較的容易に情報を得ることができますので、ご活用ください。

1 横浜市危機管理室ホームページ「横浜市の気象情報」

- (1) インターネットに接続し、横浜市ホームページ (<http://www.city.yokohama.jp/>) の右側にある、「もしものときは - 防災情報」をクリックし、次の画面の左側にある「横浜市の気象情報」をクリックしてください。
- (2) 表示された画面の右上「一般気象情報」をクリックすると、その左側にメニューが表示されます。その中の「警報注意報」をクリックすると、次の画面で、神奈川県内の各地方の警報・注意報発表状況が表示されます。「横浜・川崎」の項で、「警報」の欄に「 」が表示されている場合は、該当の警報が横浜・川崎に発表継続中であることを示します。

上記・横浜市一般気象情報「警報注意報情報」のページへは、横浜市教育委員会ホームページのトップページ (<http://city.yokohama.jp/me/kyoiku>) 左側の「CONTENTS」下にあるバナーをクリックすることにより、直接アクセスできます。



(市教委ホームページに掲載されているバナー)

2 横浜市水防災情報ホームページ(携帯電話版)

- (1) 携帯電話(パソコンも可)でインターネットに接続し、次のURLを入力してください。 <http://www.bousai-mail.jp/yokohama/>
- (2) 表示された画面で、「5 気象警報・注意報」を選択すると、横浜・川崎に対し、直近の時刻に発表された情報が表示されます。
- (3) さらに、「現在の注意報・警報へ」を選択すると、その時点での、横浜・川崎に対する警報・注意報発表状況が確認できます。

3 横浜市「防災情報Eメール」配信

上記2「横浜市水防災情報」の内容は、あらかじめメールアドレスを登録すれば、Eメールで受信することができます。配信される情報の種類は、任意に設定可能です。

登録を希望する場合は、携帯電話(パソコンも可)で、上記2の「横浜市水防災情報」ホームページから手続きをしてください。

【注意点】

- (1) 情報料は不要ですが、Eメール受信に関する通信料は受信者の負担となります。
- (2) 通信インフラの性質上、遅配や配信されない場合があります。
- (3) 携帯電話等で、メールの着信制限を設定している場合は、防災メールのアドレス (yokohama@bousai-mail.jp) から着信できるように設定する必要があります。

警報発表状況に関するその他の確認方法

テレビのニュース番組等の「気象情報コーナー」等で、各地の警報発表状況が放送された場合に確認できます。ただし、休校判断時刻前後に放送されるとは限らないことに留意の必要があります。

NTTの「177」では、電話をかけた時点で警報等が発表継続中であれば、冒頭で放送されます。ただし、利用が集中した場合、つながりにくくなることがあります。